

スペイン語教室特別講座 清泉女子大学名誉教授吉田彩子先生をお迎えして

多くの人に読まれている小説『ドン・キホーテ』はなぜそれほど人々に愛されるのか？
清泉女子大学名誉教授・吉田彩子先生をお迎えして下記のテーマでご講義いただきますのでご参加下さい。
先生のご専門は、スペイン17世紀文学の研究で、大学では17年間『ドン・キホーテ』の講義を担当し、その成果は昨年NHKカルチャーラジオ「教養としてのドン・キホーテ」（全13回）として放送されました。
※今回は日本語で講義・どなたでも参加できます。

第I部『ドン・キホーテ』を読むための基礎知識

- 第1回 日の沈まない帝国 ～ 『ドン・キホーテ』の歴史的背景
- 第2回 セルバンテスの生涯と作品 ～ 『ドン・キホーテ』の作者について
- 第3回 『ドン・キホーテ』という物語 ～ 概略と構成
- 第4回 作品の意図するもの～ 幻の短編と現存する長編の比較
- 第5回 『ドン・キホーテ』と同時代の文学 ～ バロックの芸術改革とは
- 第6回 『ドン・キホーテ』はどのように読まれて来たのか ～ 17世紀から現代まで

開講日程： 2017年10月より2018年3月 毎月第3金曜日 13:00～14:30 （6回）
第1回目は2017年10月20日（金）13:00～14:30

場 所： かながわ県民センター（横浜駅西口より徒歩5分）303会議室（第1回目確定）

参加費： 会員9,000円 非会員10,000円（初回参加日に会場でお支払い願います）

第II部『ドン・キホーテ』を楽しく読み解く

第I部の知識を踏まえて本を読みます。 開講日程：2018年4月予定

吉田彩子（よしだ さいこ）先生 プロフィール

福岡県生まれ。清泉女子大学名誉教授。清泉女子大学卒業後、スペイングラナダ大学でエミリオ・オロスコに師事。上智大学大学院博士課程満期退学。スペイン王立コルドバ・アカデミー会員、国際黄金世紀学会会員、国際スペイン学会理事(2010～2013)。著書に『教養としてのドン・キホーテ』（NHK出版）『ルイス・デ・ゴンゴラ「孤独」－翻訳・評釈－』（筑摩書房）、共著『バロックの愉しみ』（筑摩書房）、翻訳にセルバンテス『美しいヒターノの娘』『ビードロ学士』『嫉妬深いエストレマドゥーラ男』（集英社）バレラ『ペピータ・ヒメネス』（主婦の友社）、オロスコ『ベラスケスとバロックの精神』（筑摩書房）ほか。

お申込み&お問い合わせ：

スペイン語クラスの受講者は下記の申込書を各クラス委員にご提出下さい。クラス受講者以外の方は以下の担当者までお申込み下さい。

福長昭代 E-mail: akkyo-106@jcom.home.ne.jp / 岩田岳久 E-mail: iwatapanama@hotmail.com

お申し込み締め切り日： 2017年9月30日

-----切り取り-----

特別講座申込書

2017年 月 日

氏名 _____（会員・非会員） スペイン語クラス名 _____

電話番号 _____ E-Mail _____